

AI時代でも「人」が必要 —製造キャリア正社員の9割強が製造現場の将来性を実感— エヌエス・テックが製造業界のイメージ改革へ

AIや自動化が進む今、「製造の仕事は将来なくなるのでは」と不安を抱く人も少なくありません。しかし現場では、AIでは代替できない判断力や対応力が求められ、人材価値がむしろ高まっています。

こうした“AI時代の製造現場のリアル”を明らかにするため、製造業に特化した人材サービスを展開し、派遣スタッフを自社で正社員として採用・育成したうえで企業へ派遣する「製造キャリア社員（正社員型派遣）」を強化するエヌエス・テック株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：清水浩二）は、製造キャリア正社員15名を対象にアンケート調査を実施しました。

本調査では、**9割強（93.3%）が「AIが進んでも製造現場の仕事は今後も必要」と回答**。
また、入社前に抱いていた製造業のイメージが、実際に働くことで良い方向へ変化したという声も多く、自分が携わった製品が社会で役立つことへの誇りや、ものづくりを支える仕事ならではのやりがいを実感する声も寄せられました。

本リリースでは、AI時代における製造キャリア正社員の価値、働き方の変化、そしてエヌエス・テックが進めるイメージ改革の実態について、調査結果をもとに紹介します。

【AI時代の製造業を取り巻く環境変化】

AIや自動化の導入が進む中、製造業では生産ラインの効率化や品質の均一化が進んでいます。一方で、機械の異常時対応や品質判断、チームでの連携など、状況に応じた判断や対応が求められる業務では、人の役割が改めて注目されています。

また、製造業では人手不足や早期離職といった課題も続いており、働き手が安心して長く活躍できる環境づくりや、人材育成の重要性が高まっています。

こうした背景を踏まえ、エヌエス・テック株式会社では、AI時代の製造現場で働く「製造キャリア正社員」を対象にアンケート調査を実施しました。本調査では、AI時代における製造現場の仕事の価値や、働く人が感じるやりがい、製造業に対するイメージの変化について調査しています。

【調査概要】

本調査は、エヌエス・テック株式会社が展開する「製造キャリア正社員」制度で働く社員を対象に製造現場の働き方やキャリア意識の変化を把握する目的で実施しました。

- ・調査対象：製造キャリア正社員 15名
- ・調査方法：インターネットアンケート
- ・調査期間：2026年6月～7月
- ・調査項目：働き方満足度、やりがい、研修効果、生活の変化、AI時代の製造業に対する意識など

【調査結果】

・9割強が実感！AI時代でも「製造現場の仕事は必要」

非常にそう思う		80.0%(12名)
ややそう思う		13.3%(2名)
どちらともいえない		6.7%(1名)
そう思わない		0%(0名)

■「必要」と回答(非常にそう思う+ややそう思う):93.3%

<実際の声>

- ・「手作業でしか対応できない業務も多く、人の技術や判断力は今後も必要だと感じる」
- ・「設備保全では、異常が発生した際に原因を分析し、再発防止につなげる判断は人でなければ難しい」
- ・「自動化で効率は向上しても、機械の異常や故障への対応、改善には人の臨機応変な判断が欠かせない」
- ・「AIも間違えることがあるため、最終的な品質判断は人が担う必要がある」

・「3K」のイメージはもう昔？実際に働いて変わった製造業の印象

製造業は「きつい・汚い・危険(3K)」というイメージが根強く語られることがあります。しかし、今回の調査では、実際に働く製造キャリア正社員から、「**工場が明るく清潔だった**」「**設備が整っていて安全だった**」「**人間関係が良く働きやすい**」など、**入社前の印象が良い方向へ変化した**という声が寄せられました。(自由記述より)

<実際の声>

- ・「働く前は、テレビや映画の影響もあり、工場は汚れていて騒がしく、働く人も大変そうで、長時間働くような職場というイメージを持っていました。しかし、実際に働いてみると、工場内は整理整頓されていて明るく清潔感があり、職場の雰囲気も良く、入社前に抱いていたイメージとのギャップを感じました。」

・身近な場所で実感する“ものづくり”の価値——仕事への誇りとやりがい

仕事のやりがいについては、「**自分が携わった製品が社会で使われていることに誇りを感じる**」「**機械の復旧やトラブル対応を通じて達成感を得られる**」といった声が寄せられました。(自由記述より)

製造業は製品をつくるだけでなく、人々の暮らしや社会インフラを支える仕事でもあります。自分の仕事が社会の役に立っていることを実感できることが、製造キャリア正社員の大きなやりがいにつながっていることがわかりました。

<実際の声>

- ・「気軽に立ち寄った飲食店などで、ふと天井を見上げたときに、自分が製造に携わっている製品が使われているのを見つけると、仕事のやりがいを感じます。身近な場所で自分の仕事が社会の役に立っていることを実感でき、少し嬉しい気持ちになります。」

【AI時代だからこそ、人材育成が重要—エヌエス・テックが進める「正社員型派遣」とは】

今回の調査では、**AIや自動化が進んでも製造現場では人の判断力や対応力が不可欠であり、働く人の価値が高まっている**ことが明らかになりました。

こうした製造業の人材課題に対応するため、エヌエス・テックでは、派遣スタッフを自社で正社員として採用・育成したうえで企業へ派遣する「**正社員型派遣**」を強化しています。

製造業では、「人が集まらない」「採用しても定着しない」といった構造的な課題が長年指摘されており、企業の生産体制にも大きな影響を及ぼしています。

エヌエス・テックの「正社員型派遣」は、単なる人材派遣ではなく、自社で正社員として採用した人材に、安全教育や品質管理、ものづくりの基礎スキルなどの研修を実施し、育成したうえで企業へ派遣する仕組みです。さらに、キャリア支援や相談体制も整えることで、長期的な活躍を前提とした人材育成を実現しています。

—製造キャリア社員の仕組み

- ・自社で正社員として採用
- ・安全・品質・基礎スキルなどの体系的な研修を実施
- ・キャリア支援・相談体制を整備
- ・育成した人材を企業へ派遣
- ・長期的なキャリア形成を前提とした人材育成

この仕組みにより、働く人は安定した雇用のもとでキャリアを築くことができ、企業は教育済み人材を継続的に確保できるという、双方にメリットのある人材モデルを実現しています。

—エヌエス・テックの強み

- ・未経験者でも安心して働ける研修制度
- ・正社員雇用による安定したキャリア形成
- ・教育済み人材を企業へ継続的に提供

<働く側の声>

- ・「雇用が安定して、生活に余裕ができた」
- ・「資格取得支援のおかげで自信がついた」
- ・「キャリアパスが明確で、将来の目標が持てる」

<企業側の声(ヒアリングより)>

- ・「教育済みの人材を受け入れられるため、現場での教育負担が軽減された」(製造業・人事担当)
- ・「長期的に同じ人材に活躍してもらえるため、生産ラインが安定した」(製造業・工場長)

【調査まとめ】

今回の調査では、9割強が「AIが進んでも製造現場の仕事は今後必要」と回答し、AIや自動化が進展する時代においても、人の判断力や対応力が欠かせないと考えていることが分かりました。

また、自由記述では、実際に働くことで製造業に対する印象が変化したという声や、自分が携わった製品が社会で役立っていることへの誇り、ものづくりを支える仕事ならではのやりがいを実感する声も寄せられました。

エヌエス・テックは、正社員型派遣を通じて、未経験者でも安心して成長できる環境づくりと、企業への教育済み人材の安定供給を推進しています。今後も、人材育成とキャリア支援を通じて、働く人と企業の双方を支え、製造業の持続的な発展とイメージ改革に貢献してまいります。

【会社概要】

会社名 : エヌエス・テック株式会社

本社 : 〒230-0051 神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央4-14-14

代表者 : 代表取締役社長 清水 浩二

事業内容 : 人材派遣業(製造業・ITエンジニア)・エージェント事業

HP : コーポレートサイト <https://www.nstec.co.jp/>